

実践して実感!

人事のためのスキル 向上

仕事塾

～効率的・効果的な仕事の仕方～

ヒント

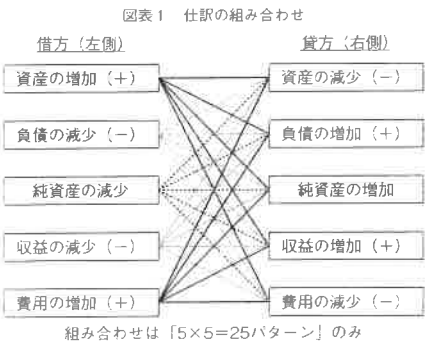
財務の基礎 第1回 ベースの複式簿記と財務諸表

平井会計事務所
税理士 **平井 満広**

複式簿記とは

財務会計の解説に入る前に、そのベースとなる「複式簿記」について簡単に触れたい。「簿記」とは、企業の経済活動を記録するルールのこと。「複式」とは1つの取引を2つの視点でとらえる考え方である。たとえば「100万円の車を現金で買った」という取引の場合、「100万円の車を手に入れる」という行為と、「100万円のお金を支払う」という行為の2つに分けて、以下のように左右に並べて記録する。

「車両(の増加)100万円」「現金(の減少)100万円」
このような記録の方法を「仕訳(しわけ)」という。向かって左側の欄を「借方(かりかた)」、向かって右側の欄を「貸方(かしかた)」と呼ぶ。「複式簿記」では、すべての取引を次の「資産」「負債」「純



法人企業統計調査によると、2016年度の法人企業全体の経常利益は前年度比9.9%増の75.0兆円となり、4年連続で過去最高額を更新した。一方、企業が生み出した付加価値額に占める人件費の割合(労働分配率)は67.5%と、4年前に比べてマイナス4.8ポイント低下している。
本連載では「働く人への成果の分配」を実現するためのヒントとなる、財務会計の基礎についてご紹介する。

資産(資本)「収益」「費用」の5つの項目に分けて記録する。そのため仕訳の組み合わせは「5×5=25パターン」のみとなる(図表1)。これらの活動記録をまとめた資料が「財務諸表」である。

- 資産**
会社が持っている財産のこと。「現預金」「土地」「有価証券」のほか、「売掛金(販売代金の未回収額)」や「貸付金」といった将来現金化できる権利、「商品」や「機械装置」といった経済活動の原動力となる物品等がある。
- 負債**
会社が負っている義務のこと。「買掛金(仕入代金の未払額)」や「借入金(銀行融資等の残債)」といった法律上の債務のほか、販売前に代金を受け取る「前受金」、将来の支出等に備えた「引当金」等も含まれる。
- 純資産(資本)**
会社の資産と負債の差額のこと。会社の価値をあらわす。自己資本、株主資本とも呼ばれる。出資者(株主等)が会社に払い込んだ「資本金」、会社が生み出した利益の蓄積額である「利益剰余金」等がある。
- 収益**
商品の販売やサービスの提供等の経済活動によって得られた成果(資産の増加)のこと。「売上」や「受取利息」「固定資産売却益」等がある。なお、銀行から借りたお金や株主から払い込まれたお金

は、収益とならない(「負債」や「純資産」の増加となる)。

- 費用**
物品の購入やサービスの利用等の経済活動によって生じた負担(資産の減少)のこと。「売上原価」や「給料手当」「役員退職金」等がある。なお、銀行から借りたお金の返済や株主に払い戻したお金は費用とならない(「負債」や「純資産」の減少となる)。

主な財務諸表

「財務諸表」とは、企業の財政状態や経営成績を報告するために作成する書類のことで、「決算書」ともいう。投資家が「株を買うべきか」と検討する際や、債権者(銀行等)が「お金を貸すべきか」と審査する際の、判断材料の一つとして用いられる。一般的に「財務諸表」は、以下の4つの書類をさす。

- 貸借対照表(B/S)**
貸借対照表は、会社の財政状態を明らかにする書類である。向かって左側に「資産」を、向かって右側に「負債」と「純資産」を記載する(図表2)。左右の合計額が必ず一致することから「バランスシート(Balance sheet=B/S)」とも呼ばれる。
- 損益計算書(P/L)**
損益計算書は、会社の経営成績を明らかにする書類である。一年間のすべての「収益」とすべての「費用」を記載して、最終的な利益である「当期純利益」を計算する(図表3)。「ピーエル(Profit and Loss Statement=P/L)」とも呼ばれる。
- 株主資本等変動計算書(S/S)**
株主資本等変動計算書は、一年間の「純資産」の変動状況を記載した書類である。当期首残高(期首)、当期変動額、当期末残高(期末)を記載する(図表4)。「エスエス(Statements of Shareholders' Equity=S/S)」と呼ばれる場合がある。
- キャッシュフロー計算書(C/F)**
キャッシュフロー計算書は、資産の一部である現預金等の流れ(フロー)を記載した書類である。現預金の増減要因、期首・期末の現預金残高等を

図表2 貸借対照表のイメージ

資産	負債
	純資産

図表3 損益計算書のイメージ

収益
費用
当期純利益

図表4 株主資本等変動計算書のイメージ

期首 純資産
当期変動額
期末 純資産

図表5 キャッシュフロー計算書のイメージ

現預金 増減額
期首 現預金
期末 現預金

記載する(図表5)。「シーエフ(Cash Flow statement=C/F)」とも呼ばれる。

それぞれの財務諸表について、次回から詳しく解説していく。

PROFILE

平井満広(ひらい・みつひろ)
税理士。1975年埼玉生まれ、山口・群馬・東京育ち。98年日本大学文理学部心理学科卒業。中央競馬ピーアールセンター(JRA外郭団体)、落合会計事務所、KCCSマネジメントコンサルティング(アメーバ経営 京セラグループ)勤務後、08年に独立開業。「会計を通じて人を幸せにする」をモットーに、中小企業向けの業績改善・経営指導に力を入れている。